

# H 3 1 国営ひたち海浜公園満足度調査業務 報告書

## 概 要 版

令和2年3月

# 1 業務概要

## 1.1 業務の目的

本業務は、H28-31 国営常陸海浜公園運営維持管理業務における包括的な質について、その実施状況を確認するため、アンケート調査を実施するものである。また、外国人の動向を把握するための調査検討を行うことに加え、運営維持管理業務有識者委員会を行うための資料を作成する業務である。

## 1.2 業務の概要

履行項目	業務概要	調査方法・内容
1. 利用者満足度調査	国営ひたち海浜公園を利用する一般来園者を対象に利用者アンケート調査を実施した。 大規模花修景に関する追加支払い意思額の設問等を追加	・ 5季（春季、初夏、夏季、秋季、冬季） ・ 季節ごとに休日平日各1回の計10回 ・ 休日平日各150~200票/回 ・ 時期ごとに総数で400票以上
2. 利用者満足度調査結果とりまとめ・分析	利用者満足度調査の結果は、単純集計及び一部クロス集計を行いグラフ等により分かりやすくとりまとめた。利用者の満足度に影響を与える諸要因に関する分析、満足度向上策の検討を行った。	・ 速報（月報）の提出（計5回） ・ 四半期報の提出（計5回） ・ 年間報告（計1回）
3. 利用実態調査	外国人（在日・訪日）の利用実態を把握するため、開園時間内の入場者数のカウント調査を実施した。 また、利用実態調査では把握しきれない具体的なニーズを把握するため、外国人来園者に対しアンケート調査を実施した	・ 5季（春季、初夏、夏季、秋季、冬季） ・ 季節ごとに休日平日各1回
4. 運営維持管理業務有識者委員会資料作成	平成31年度運営維持管理業務有識者委員会資料の作成を行った。	・ 国営常陸海浜公園運営維持管理業務概要 ・ 達成すべき質とモニタリング方法 ・ モニタリング結果報告
5. 報告書作成	上記の調査、検討結果をとりまとめた。	—

# 2 利用者満足度調査

## 2.1 調査概要

利用者満足度調査の実施にあたっては、調査品質を確保するため以下の事項に配慮して実施した。

時期	項目	実施方法
調査着手時	回答者特性（料金区分）の考慮	利用者満足度調査（公園出口）は、実際の来園者の年齢分布と整合したアンケート票数を取得するため、過年度の来園者データに基づき、年齢層割合（小人、大人、シルバー）に応じたアンケート取得数を別途設定（四半期単位）した上で、アンケート調査を実施（調査監督員は属性偏りがないよう監督）。
調査実施時	公園利用者の回答しやすい環境づくり	ふりがな付きや拡大版（A3）調査票、大判園内図、拡大ルーペを準備し子どもや高齢者にも配慮した調査の工夫、大判の告知板、テーブルクロス配置、ノベルティの配布、制服着用により安心して利用者が回答しやすい環境づくりを行った。
	接客教育（オリエンテーション）の実施	調査員の接客対応、お声掛けのタイミング（公園利用後の感想）、回答への協力度、回答内容に影響（バイアス）が生じる恐れがあるため、調査前に接客研修、当日のオリエンテーション（注意事項、当日の園内情報等）を実施し、周知徹底した。
	調査時の記録	花修景の見頃状況や混雑度は、利用者ニーズや満足度との関連性が高く、過年度や次年度以降の満足度調査と比較・検証を可能とするため、現地の状況（花修景の開花状況、園内混雑度）について写真記録を行った。



調査用具



制服の着用



ノベルティの配布



オリエンテーション

## 2.2 調査回数及び取得票数

月	平休	調査実施日	取得票数	入園者数（人）	天気概要	気温（℃） （平均/最高/最低）
4	平	4/22(月)	249	28,164	晴のち一時雨	16.6/23.6/12.8
	休	4/20(土)	244	36,670	晴	11.7/15.3/7.9
5	休	5/24(金)	205	6,608	晴	20.7/25.5/15.2
	平	5/25(土)	269	5,125	晴	21.3/26.8/14.5
8	平	8/21(水)	250	3,466	晴のち曇一時雨	24.5/28.7/22.3
	休	8/24(土)	335	11,096	晴時々曇	26.1/30.3/22.2
10	平	10/21(月)	245	22,801	曇	17.1/19.0/15.5
	休	10/20(日)	248	38,890	曇	18.9/21.4/16.5
1	平	1/3(金)	238	6,547	晴	5.7/10.8/0.3
	休	1/4(土)	249	4,936	晴	6.3/11.1/2.2

### ■ 調査日の開花状況

春季			「フラワリング2019」の期間中に実施。 暖冬の影響によりチューリップやネモフィラの見頃時期が重なり例年以上に春季の大規模花修景が良好な状況。
初夏			「茨城バラまつり」の期間中に実施。 平成28年や平成29年の調査日がチューリップやネモフィラ等の花の大規模修景の見頃時期であったのに対し、本年度の初夏調査日はバラやポピー等の花修景の時期に該当
夏季			「とびっきり!夏フェア」の期間中に実施。 例年に比べてヒマワリの開花状況が遅れたものの、調査日は概ね満開時となり、同期間ではコキアライトアップも開催。
秋季			「きてみてさわってコキアカーニバル」の期間中に実施。 コキア紅葉の見頃時期に調査を実施したが、台風や長雨の影響で平成30年度などと比べてコキアの紅葉の色づきが良くない状況。
冬季			「ぽっかぽか冬フェア」の期間中に実施。 アイスチューリップは見頃始め、ロウバイの見頃時期に実施。暖冬の影響で調査日も気温が高く過ごしやすかった。

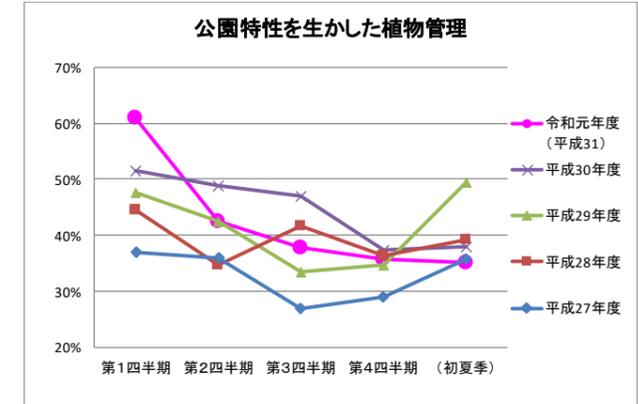
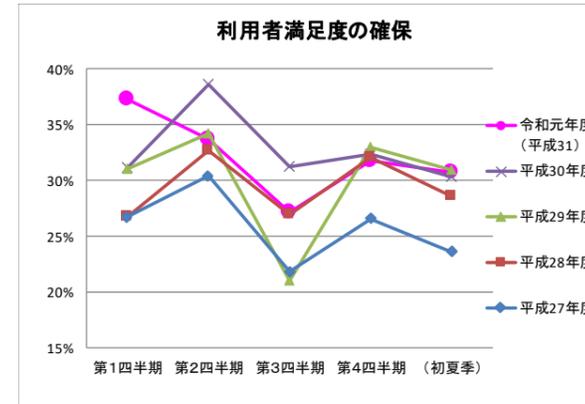
### 3 利用者満足度調査結果とりまとめ・分析

#### 3.1 包括的な質に係る指標の達成状況

利用者満足度の確保及び公園特性を活かした植物管理に係る達成すべき質の達成状況、要因分析を次に示す。

目標項目	評価期間	実績	国が当初設定した質	事業者が企画提案した質	達成・未達成の要因
公園運営満足度	第1四半期【4月】	37.3%	25.0%	27.0%	・H27年度以降で最高の満足度となった。 ・イベント（Flowering2019）の参加割合が100.0%である中、イベントの満足度も直近5年間で最も高くなっていた。
	第2四半期【8月】	33.7%	31.3%	33.3%	・H27年度以降で中程度の満足度となった。 ・包括質に係る項目全ての全体的な満足度は92%以上であった。 ・イベント（とびっきり!夏フェア）の参加割合・満足度は直近5年間で低くなっていたが、夜間の満足度は昼間より高い傾向がみられた。
	第3四半期【11月】	27.1%	25.7%	26.1%	・H27年度以降で2番目に高い満足度となった。 ・利用者の約6割が「きてみてさわってコキアカーニバル」に参加していた中、イベント満足度は直近5年間と同程度の高い水準を得ていた。
	第4四半期【1月】	31.7%	—	—	・H27年度以降で2番目に低い満足度であった。イベント（ぼっかぽか冬フェア!!）の満足度も最低であったが、公園全体の満足度は最高であった。
	年間（第1-3四半期）	32.7%	27.3%	28.8%	・H27年度以降で2番目に高い満足度となった。 ・積極的な情報提供や適切な運営によりイベントの知名度向上が図られ、イベントの参加率や利用満足度向上に寄与したと考えられる。
植物管理満足度	第1四半期【4月】	61.0%	42.7%	43.7%	・H27年度以降で最高の満足度となった。 ・チューリップとネモフィラの見頃、スイセンの見頃後半と調査日が重なったことが満足度向上の要因と考えられる。
	第2四半期【8月】	42.5%	38.3%	39.2%	・H27年度以降で2番目に高い満足度となった。 ・「非常に満足」から「どちらかといえば満足」までの全体的な満足割合は99%以上であった。
	第3四半期【11月】	37.7%	36.3%	38.5%	・H27年度以降で中程度の満足度となった。 ・H30年度ほど紅葉の色付きが良くなかったことや包括質の事業者提案値が高かったことなどから包括質の実績値は事業者提案値を下回ったものの、「非常に満足」から「どちらかといえば満足」までの全体的な満足割合は直近5年間と同程度の高い水準を得ていた。
	第4四半期【1月】	35.8%	—	—	・H27年度以降で中程度の満足度となった。 ・花修景規模が小さい時期ではあるが、アイスチューリップ等の工夫を評価する意見が見られた。
	年間（第1-3四半期）	47.1%	39.1%	40.5%	・H27年度以降で2番目に高い満足度となった。 ・各時期における花の見頃時期に合わせた調査、花修景の創意工夫や適切な管理が満足度向上に寄与したと考えられる。

注) 実績値：青枠：包括質達成、赤枠：包括的質未達成



#### 3.2 自由意見とりまとめ

包括的な質の集計結果では把握しきれない利用者ニーズを把握するため、アンケート票の自由回答について、国土交通省所管（施設整備系）、運営維持管理事業者所管（企画運営管理、施設・設備維持管理、植物管理、収益施設等運営）毎に抽出した。

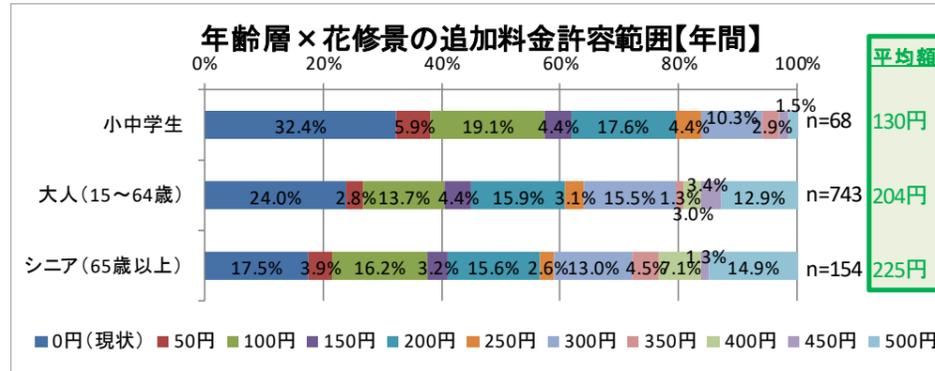
- ・ **全体傾向**：第1,2四半期では肯定意見が過半数、第3,4四半期では要望・意見が約6~7割、肯定意見が約3~4割。
- ・ **施設系の意見**：通年で案内板・標識やトイレ（洋式やウォシュレット）の増設、新規施設整備（ペットと楽しめる施設、子供が安全に遊べる施設、園内移動のための車両等）の要望が多い。
- ・ **運営維持管理系の意見**：施設・設備維持管理ではトイレ清掃や園内全体の清掃・ゴミ処理に対する苦情が多い。収益施設等管理ではレストランにおけるメニュー増加や施設数増加の要望が多い。平成30年度に多く見られた駐車場への要望が減少した。

項目	第1四半期【4月】	第2四半期【8月】	第3四半期【10月】	第4四半期【1月】
全体傾向	・施設系の苦情要望 19.8% ・運営維持管理系の苦情要望 26.0% ・肯定的意見 51.6%	・施設系の苦情要望 19.5% ・運営維持管理系の苦情要望 18.4% ・肯定的意見 55.7%	・施設系の苦情要望 24.8% ・運営維持管理系の苦情要望 33.6% ・肯定的意見 38.9%	・施設系の苦情要望 34.6% ・運営維持管理系の苦情要望 29.1% ・肯定的意見 32.3%
施設系の傾向	・案内板 21.1% ・トイレ 18.4% ・駐車場 10.5% ・バリアフリー 10.5% ・新規施設への要望 10.5%	・新規施設への要望 23.5% ・案内板 17.6% ・ベンチ 11.8%	・トイレ 21.6% ・ベンチ 10.8% ・案内板 10.8%	・新規施設への要望 27.3% ・プレジャーガーデン 22.7% ・トイレ 15.9%
運営維持管理系の傾向	・企画運営管理 36.0% ・収益施設等運営 28.0%	・企画運営管理 40.6% ・植物管理 21.9% ・施設・設備維持管理 18.8%	・収益施設等運営 36.0% ・企画運営管理 34.0% ・植物管理 12.0%	・施設・設備維持管理 35.1% ・収益施設等運営 24.3% ・植物管理 27.9%
企画運営管理	・その他（運営ルール） 27.8%	・スタッフの対応 30.8% ・広報・園内での情報提供 30.8%	・安全・安心・マナー啓発 35.3%	・イベント 75.0%
施設・設備維持管理	・トイレ清掃 40.0% ・清掃・ゴミ 30.0%	・トイレ清掃 66.7%	・清掃・ゴミ 60.0% ・トイレ清掃 40.0%	・トイレ清掃 46.2% ・清掃・ゴミ 23.1%
植物管理	・季節の花修景の演出（バラ、ネモフィラ） 83.3%	・季節の花修景の演出（コキア） 57.1%	・草木の手入れ 50.0% ・季節の花修景の演出（コキア） 50.0%	・季節の花修景の演出（冬の花が見たい等） 62.5%
収益施設等管理	・売店 57.1% ・レストラン・カフェ 21.4%	・レストラン・カフェ 80.0%	・レストラン・カフェ 44.4% ・売店 22.2% ・駐車場 16.7%	・レンタサイクル 44.4% ・レストラン・カフェ 33.3%

### 3.3 大規模花修景に関する追加支払い意思額等の傾向

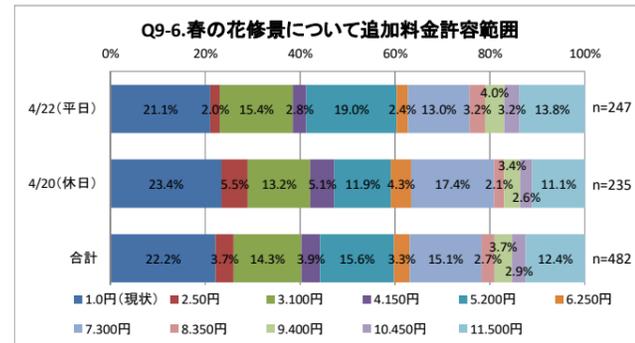
#### ■大規模花修景に関する追加支払い意思額

・年齢層別では、シニア層の平均許容額が225円と年齢層3区分中最高額であり、年齢層に比例してより高額な価格帯を許容する傾向が見られた。

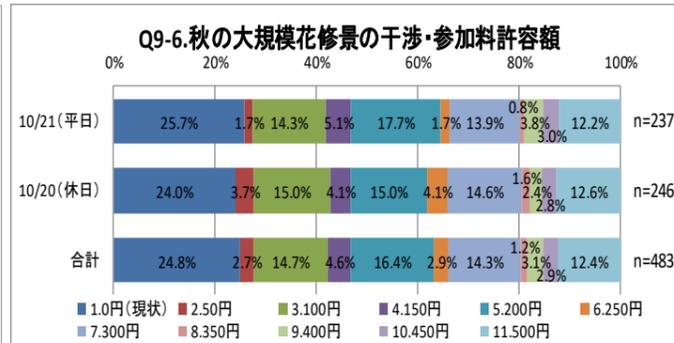


調査日	平日平均	休日平均	全体平均
第1四半期(4月)	215円	198円	207円
第3四半期(10月)	197円	198円	198円

#### 【春季】



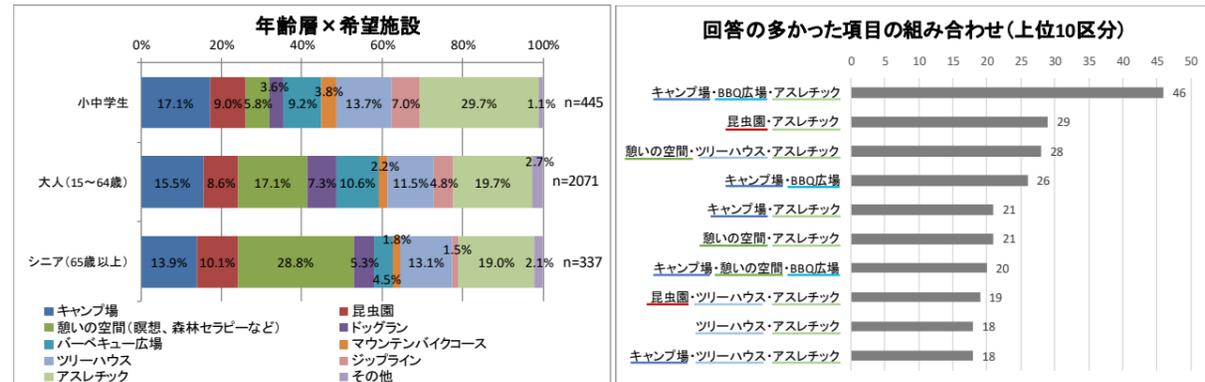
#### 【秋季】



#### ■樹林エリアにおける新規要望施設

・年齢層別では、小中学生で「キャンプ場」「マウンテンバイクコース」「ツリーハウス」「ジップライン」「アスレチック」の割合が高くなっていった。大人では「ドッグラン」「バーベキュー広場」、シニアでは「昆虫園」「憩いの空間」の割合が高くなっていった。

・項目ごとの相関関係を見ると、「キャンプ場」を選んだ人は「BBQ広場」「アスレチック」「憩いの空間」「ツリーハウス」を共に選ぶ傾向が見られた。一方、「昆虫園」を選んだ人は「アスレチック」「ツリーハウス」を共に選ぶ傾向が見られた。



### 3.4 モニタリング調査及び利用者満足度向上に係る考察

- ・近年、気候変動や天候不順の影響により、花の見頃時期が例年から大幅に前後していることから、注意して調査日を決定する必要がある。
- ・今年度の利用者満足度調査実施状況から、今後の調査実施にあたり留意すべき点について以下のように整理した。

項目	内容														
今後の整備や運営における課題と満足度向上策	<p><b>【来園者の特性と今後の課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学生とその保護者世代、関東近県以外からの来園者割合が増加傾向にある。</li> <li>・長時間をかけて来園する関東近県以外からの来園者の公園全体の満足度は関東近県からの来園者よりも低い傾向にある。今後はこれらの満足度を向上させていくことも課題となる。</li> <li>・公園の利用満足度はシルバー層による「非常に満足」の割合が他世代より低くなっていたため、この世代の満足度の底上げが全体の向上に繋がると考えられる。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> </div> <p><b>表 シニア層による自由意見欄に多数見られた項目とそれに対する方策</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目別意見</th> <th>方策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・バラの魅力向上</td> <td>・品種の増加、見せ方の多様化</td> </tr> <tr> <td>・冬季の花修景の魅力向上</td> <td>・アイスチューリップの規模拡大、冬に咲く花の模索</td> </tr> <tr> <td>・レストランの魅力向上</td> <td>・シニア層に合ったメニューの提供、味付けの見直し</td> </tr> <tr> <td>・トイレ整備</td> <td>・園内トイレの洋式化</td> </tr> <tr> <td>・駐車場への案内向上</td> <td>・標識(簡易)の増設</td> </tr> <tr> <td>・その他施設の案内向上</td> <td>・標識(簡易)の増設、字の大きい地図の提供</td> </tr> </tbody> </table>	項目別意見	方策	・バラの魅力向上	・品種の増加、見せ方の多様化	・冬季の花修景の魅力向上	・アイスチューリップの規模拡大、冬に咲く花の模索	・レストランの魅力向上	・シニア層に合ったメニューの提供、味付けの見直し	・トイレ整備	・園内トイレの洋式化	・駐車場への案内向上	・標識(簡易)の増設	・その他施設の案内向上	・標識(簡易)の増設、字の大きい地図の提供
項目別意見	方策														
・バラの魅力向上	・品種の増加、見せ方の多様化														
・冬季の花修景の魅力向上	・アイスチューリップの規模拡大、冬に咲く花の模索														
・レストランの魅力向上	・シニア層に合ったメニューの提供、味付けの見直し														
・トイレ整備	・園内トイレの洋式化														
・駐車場への案内向上	・標識(簡易)の増設														
・その他施設の案内向上	・標識(簡易)の増設、字の大きい地図の提供														
	<p><b>【追加料金と満足度の関係】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・350円以上を追加料金として許容すると回答した来園者の満足度は総じて高かったため、花修景の出来栄の高さが追加料金に対する消極的な印象を軽減すると考えられる。</li> </ul>														
	<p><b>【樹林エリアの整備方針】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプ場やアスレチック広場を要望する意見が多くなっていった。アウトドアブーム等、時節の流行等にも配慮した新規施設整備の検討が求められる。</li> </ul>														
	<p><b>【自由意見から見た今後早急に対策が必要な課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場案内のわかりやすさの向上、外国人観光客へのマナー向上啓発等が求められる。</li> </ul>														

## 4 利用実態調査

### 4.1 調査の概要

- ・ カウント調査（西口・中央ゲート）：10回調査（仕様書10回）、アンケート調査（西口・中央ゲート）：10回調査
- ・ 利用者満足度調査と同日に実施

#### ■適正な調査管理として創意工夫した事項

- ・ カウント調査の集計分析に当たっては「国外居住」（インバウンド旅行者）、「国内居住」に分割することで、より精度の高いインバウンド利用の状況を抽出した。
- ・ 近年来園が増加しているタイ語、インドネシア語のアンケート票を追加作成した。

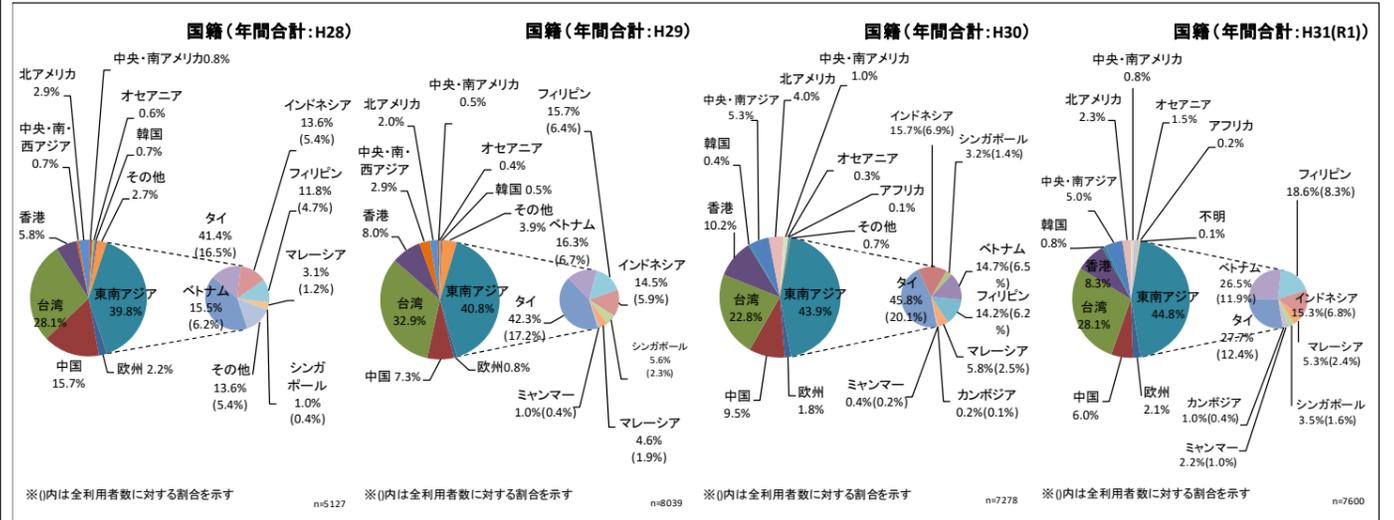
#### ■外国人カウント・アンケート結果総括表

	月日	西口				中央口				合計						
		外国人			アンケート取得数	外国人			全入園者数	外国人		外国人割合	アンケート取得数			
		入園者数【カウント】	居住地域			入園者数【カウント】	居住地域			入園者数【カウント】	外国人割合【計測調査結果】					
			国内	国外	不明		国内	国外	不明							
春季	4月22日 平	1406	67	1270	69	39	123	15	108	0	17	28164	1529	1457	5.2%	56
	4月20日 休	1623	369	1246	8	45	280	92	183	5	23	36670	1903	2186	6.0%	68
初夏	5月24日 平	164	5	159	0	21	3	1	2	0	11	6608	167	195	3.0%	32
	5月25日 休	174	37	137	0	24	36	24	12	0	13	5125	210	250	4.9%	37
夏季	8月21日 平	78	12	66	0	19	26	4	20	2	5	3466	104	93	2.7%	24
	8月24日 休	135	69	66	0	24	44	27	17	0	15	11096	179	157	1.4%	39
秋季	10月21日 平	1292	260	1030	2	35	160	19	141	0	25	22801	1452	711	3.1%	60
	10月20日 休	1463	766	692	5	29	396	265	131	0	27	38890	1859	2282	5.9%	56
冬季	1月3日 平	67	57	10	0	17	47	45	2	0	10	6547	114	98	1.5%	27
	1月4日 休	48	33	15	0	7	35	25	10	0	11	4936	83	66	1.3%	18
合計		6450	1675	4691	84	260	1150	517	626	7	157	164303	7600	7495	34.9%	417
平均		645	167.5	469.1	8.4	26	115	51.7	62.6	0.7	15.7	16430	760	749.5	3.5%	41.7

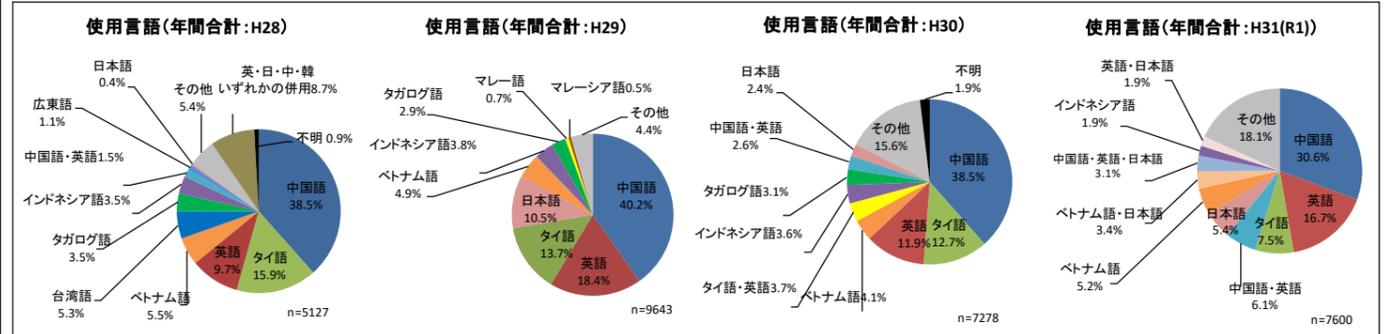
### 4.2 カウント調査結果

- ・ 年間のカウント調査による外国人入園者数は7,600人、居住地別では国内2,192人、国外5,317人、不明91人であった。
- ・ 国籍の地域別について、国内居住では東南アジアが、国外居住では台湾が最も多くなっていた。
- ・ 使用言語は国籍と相関関係にあり、中国語、英語、タイ語が多くなっていた。
- ・ 最も多い割合を占めていた東南アジア圏の国籍について、平成30年度まではタイが約4割、ベトナムとインドネシアが約1.5割であったが、今年度はタイの割合がやや減少して約3割、ベトナムの割合が増加して約3割となっていた。平成30年度以降、来園者の多国籍化が進行している。
- ・ 使用言語では、平成31年度の「その他」の割合が直近4年間で最も高かったことから、使用言語の多言語化が窺えた。

#### ■来園者の国籍（平成28年度～平成31年度（令和元年度））



#### ■使用言語



4.3 アンケート結果

・ カウント調査の補足情報とするため実施したアンケート調査（年間取得票数 417 票）の結果概要を以下に示す。

項目	概要
国籍、使用言語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国籍は台湾、中国及びインドネシア、タイの順に多く、使用言語は中国語、英語、タイ語の順に多くなっていた。</li> </ul>
居住地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国外（インバウンド）が 55.3%、国内が 41.7%と国外の方がやや多く、10月と1月は国内居住者の方が多くなっていた。</li> <li>・ 香港国籍の来園者はすべてインバウンドで、台湾やオセアニアでもインバウンドが 8 割以上を占めていた。一方、中央・南アメリカ国籍の来園者はすべて国内居住者であった。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="341 619 890 892"> <p>Q1.2 居住地域</p> </div> <div data-bbox="905 619 1439 892"> <p>国籍×居住地域</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">図 居住地域（年間）と国籍別の居住地域（年間）</p>
利用者満足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通年で「非常に満足」の割合が日本人利用者より高くなっていた。</li> <li>・ 北アメリカ、オセアニアからの来園者による「非常に満足」の割合が相対的に高くなっていた一方、中央・南アジアからの来園者の「どちらかといえば不満」「非常に不満」の割合が相対的に高くなっていた。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="875 934 1439 1228"> <p>国籍×公園利用の満足度</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">図 国籍別の利用満足度（年間）</p>
案内図、標識、園内マップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 案内図・誘導標識、園内マップのいずれにおいても「非常にわかりにくい」と回答があったのはインドネシア語使用者であった。</li> <li>・ 案内・誘導標識では、英語や東南アジア圏及び中央・西アジア圏の言語で「わかりにくい」と回答があった。</li> <li>・ 園内マップでは、上記に加え、フランス語やロシア語などのヨーロッパ圏の言語使用者からも「わかりにくい」と回答があった。</li> </ul>

項目	概要																																				
案内図、標識、園内マップ	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1751 367 2270 640"> <p>【Q15-1.1:案内図や誘導標識「わかりにくい」と回答のあった使用言語】</p> </div> <div data-bbox="2285 367 2804 640"> <p>【Q15-1.2:園内マップ「わかりにくい」と回答のあった使用言語】</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">図 5 使用言語別の案内図・標識、園内マップのわかりやすさ（年間）</p>																																				
情報入手手段	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「友人・知人」や「SNS」「公園ホームページ」が多くなっていた。</li> <li>・ 中央・南アジアの来園者は「チラシ（そよかぜ通信）」が、欧州からの来園者は「公園ホームページ」が、中央・南アメリカからの来園者は「SNS」「テレビ」が、香港からの来園者は「雑誌・情報誌」が、オセアニアからの来園者は「旅行会社・ツアーチラシ」「友人・知人」の割合が多くなっていた。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="2300 682 2804 976"> <p>国籍×事前の情報収集</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">図 国籍別の事前情報収集手段（年間）</p>																																				
自由意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設系の意見：案内板・標識の増設や多言語化の要望が通年で見られた。その他、イスラム教徒用の祈祷室整備の要望意見が4月と10月に見られた。</li> <li>・ 運営維持管理系の意見：情報の多言語化の要望、花の増加要望、食事処や屋台の増設要望が多い。</li> </ul> <p style="text-align: center;">表 自由意見の分類別の傾向【平成31年度】</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>第1四半期【4月】</th> <th>初夏期【5月】</th> <th>第2四半期【8月】</th> <th>第3四半期【10月】</th> <th>第4四半期【1月】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設系の傾向</td> <td>トイレ増設 新規施設への要望 (祈祷室、カメラ台) 案内板・標識増設 サインボード増設</td> <td>案内板・標識増設 プレジャーガーデン 価格見直し サインボード増設 新規施設への要望 (毎の施設)</td> <td>案内板の多言語化</td> <td>トイレ増設 案内板の多言語化 新規施設への要望 (祈祷室)</td> <td>案内板・標識増設 (修繕) 新規施設への要望 (子ども対応)</td> </tr> <tr> <td>企画運営管理</td> <td>情報の多言語化</td> <td>情報の多言語化 バス時刻表見直し 園内マップ 多言語化</td> <td>交通情報の提供</td> <td>ライブカメラ増設 イベントの増加</td> <td>情報の多言語化</td> </tr> <tr> <td>施設・設備維持管理</td> <td>園路の舗装</td> <td></td> <td></td> <td>トイレ清掃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>植物管理</td> <td>花の増加 銘板の多言語化</td> <td>夏季の花の増加</td> <td>夏季の花の増加</td> <td>花の増加</td> <td>冬季の花の増加</td> </tr> <tr> <td>収益施設等管理</td> <td>ハラルフード 健康志向の食 食事の価格見直し</td> <td>自転車返却場所の 見直し 食事処の増設</td> <td>ハラルフード 食事処の増設</td> <td>バリエーション増 加 屋台の増設</td> <td>食事処の増設 ミャンマー食の提 供</td> </tr> </tbody> </table>	項目	第1四半期【4月】	初夏期【5月】	第2四半期【8月】	第3四半期【10月】	第4四半期【1月】	施設系の傾向	トイレ増設 新規施設への要望 (祈祷室、カメラ台) 案内板・標識増設 サインボード増設	案内板・標識増設 プレジャーガーデン 価格見直し サインボード増設 新規施設への要望 (毎の施設)	案内板の多言語化	トイレ増設 案内板の多言語化 新規施設への要望 (祈祷室)	案内板・標識増設 (修繕) 新規施設への要望 (子ども対応)	企画運営管理	情報の多言語化	情報の多言語化 バス時刻表見直し 園内マップ 多言語化	交通情報の提供	ライブカメラ増設 イベントの増加	情報の多言語化	施設・設備維持管理	園路の舗装			トイレ清掃		植物管理	花の増加 銘板の多言語化	夏季の花の増加	夏季の花の増加	花の増加	冬季の花の増加	収益施設等管理	ハラルフード 健康志向の食 食事の価格見直し	自転車返却場所の 見直し 食事処の増設	ハラルフード 食事処の増設	バリエーション増 加 屋台の増設	食事処の増設 ミャンマー食の提 供
項目	第1四半期【4月】	初夏期【5月】	第2四半期【8月】	第3四半期【10月】	第4四半期【1月】																																
施設系の傾向	トイレ増設 新規施設への要望 (祈祷室、カメラ台) 案内板・標識増設 サインボード増設	案内板・標識増設 プレジャーガーデン 価格見直し サインボード増設 新規施設への要望 (毎の施設)	案内板の多言語化	トイレ増設 案内板の多言語化 新規施設への要望 (祈祷室)	案内板・標識増設 (修繕) 新規施設への要望 (子ども対応)																																
企画運営管理	情報の多言語化	情報の多言語化 バス時刻表見直し 園内マップ 多言語化	交通情報の提供	ライブカメラ増設 イベントの増加	情報の多言語化																																
施設・設備維持管理	園路の舗装			トイレ清掃																																	
植物管理	花の増加 銘板の多言語化	夏季の花の増加	夏季の花の増加	花の増加	冬季の花の増加																																
収益施設等管理	ハラルフード 健康志向の食 食事の価格見直し	自転車返却場所の 見直し 食事処の増設	ハラルフード 食事処の増設	バリエーション増 加 屋台の増設	食事処の増設 ミャンマー食の提 供																																